



N.Inaba

## THE AOI STAKES

## 第8回 葵ステークス (GIII)

1着 本賞 41,000,000円  
付加賞 567,000円  
2着 16,000,000円  
162,000円  
3着 10,000,000円  
81,000円  
4着 6,200,000円  
5着 4,100,000円



レース映像は  
コチラでご覧  
いただけます。

3歳、除外未走馬および未勝利馬  
負担重量 馬齢重量

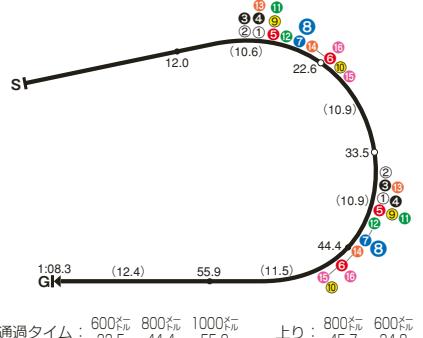
2025.5.31 京都 夏良 芝1200m (国際) (特指)

種 騒	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム	コーナー	上り	馬体重	単勝	オッズ	調教師	レーティング
					(着差)	通過順位 (600m)	(増減)					
1 ⑧	アブキールベイ	牝3	55	岩田望来	1:08.3	6-6	33.6	420(+2)	60.5⑤	坂口智康(栗東)	104	
2 ⑯	クラスピディア	牡3	57	小崎綾也	%	1-1	34.9	496(+4)	25.6⑩	河嶋宏樹(栗東)	106	
3 ⑫	リエビア	牡3	57	柴田裕一郎	アマ	8-8	33.6	500(±0)	13.8⑧	中竹和也(栗東)	106	
4 ⑩	サウスパンク	牝3	55	西塚洋二	ハナ	2-2	34.9	486(±0)	15.0⑨	吉岡辰弥(栗東)	102	
5 ⑦	モジャーリオ	牡3	57	斎藤 新	ハナ	6-6	33.8	464(+4)	37.4⑩	斎藤 誠(美浦)		
6 ⑨	ダンツエンラン	牝3	55	田野大成	クビ	9-9	33.3	488(±0)	10.8⑦	本田 優(栗東)		
7 ⑥	ペイビーキッス	牝3	55	菊沢一樹	クビ	3-3	34.7	446(−6)	19.1⑩	青木孝文(美浦)		
8 ⑪	カンシン	牡3	57	坂井瑠星	クビ	9-9	33.5	466(±0)	6.9③	西園翔太(栗東)		
9 ①	カワキタマナレア	牝3	55	鈴島克亮	クビ	12-12	33.4	416(−10)	23.9⑨	杉山佳明(栗東)		
10 ⑤	ワース	牡3	57	丹内祐次	クビ	9-9	33.6	498(+4)	10.5⑥	上原佑紀(美浦)		
11 ③	ニタモノドウシ	牡3	57	菅原明良	クビ	15-14	33.4	468(±0)	9.7④	高木 登(美浦)		
12 ⑬	ムイ	牝3	55	今村聖奈	%	12-14	33.6	464(+4)	10.0⑤	笛田和秀(栗東)		
13 ②	ウイントワイライト	牝3	55	A.ショタルケ	クビ	15-16	33.4	446(−4)	5.6①	西園翔太(栗東)		
14 ⑭	ボッドベイダー	牡3	57	荻野 楓	%	5-5	34.5	478(−10)	5.8②	上原佑紀(美浦)		
15 ④	オンザブルースカイ	牡3	57	斎藤裕二	1½	12-12	34.0	452(−6)	90.2⑩	谷 漢(栗東)		
16 ⑯	ドラゴンウェルズ	牡3	57	北村友一	ハナ	3-3	35.3	472(−2)	22.7①	藤原英昭(栗東)		

単勝①6,050円(15%)\* 優勝①1,260円(15%)\* ⑮710円(11%)\* ⑯450円(7%)\* 枠連④-⑧13,160円(32%)\*

馬連①-⑯66,010円(110%)\* ワイド⑧-⑯14,500円(110%)\* ⑥-⑯8,820円(98%)\* ⑯-⑯4,040円(55%)\*

馬単①-⑯129,830円(226%)\* 3連複⑧-⑯177,260円(438%)\* 3連単⑧-⑯121,893,020円(3,046%)\*



### アラカルト

- ・岩田望来騎手は葵S初勝利。JRA重賞は通算16勝目
- ・坂口智康調教師は葵S初勝利。JRA重賞は通算3勝目
- ・ファインニードル産駒はJRA重賞通算3勝目
- ・アブキールベイの馬体重420kgは、21年レイハリア、24年ビューロマジックの馬体重446kgを更新する本競走優勝馬の最少馬体重記録
- ・枠連13,160円、馬連66,010円、ワイド14,500円、馬単129,830円、3連複177,260円、3連単1,893,020円は各式別における本競走の最高払戻金額
- ・非当選馬 4頭(アメリカンビキニ、ゼンダンタカ、ソーダーンライト、ドゥアムール)
- ・非抽選馬 1頭(モズリバーシャトー)

# アブキールベイ *Abu Qir Bay*

牝 粟毛 2022.3.19生

北海道日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産  
馬主・ゴドルフィン 栗東・坂口智康厩舎  
馬名意味・エジプトのアブキール湾

コージーベイUSA系 F9-b	
ファインニードル 鹿毛 2013	アドマイヤムーン 鹿毛 2003
	エンドスウェープUSA マイケイティーズ
アゴベイ 鹿毛 2016	ニードルクラフトIRE 栗毛 2002
	Mark of Esteem Sharp Point
アゴベイ 鹿毛 2016	ハーツクライ 鹿毛 2001
	サンデーサイレンスUSA アイリッシュダンス
	コージーベイUSA 鹿毛 2005
	Storm Cat Composure

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA M3×S4  
Crimson Saint S5×M5

## INTERVIEW

ハリー・スウェニー代表取締役  
(ダーレー・ジャパン株式会社)

### すばらしい仕事をしてくれました

アブキールベイは小柄ですが、とても強い精神力を持っています。飼い葉食いに課題があるため体重を増やすことは決して容易ではないですが、坂口調教師や弊社スタッフらが、葵Sに向けて420kgまで増やすというすばらしい仕事をしてくれました。また、レースでは岩田望来騎手がこの馬の能力を消耗させることなく、すばらしい手綱さばきで勝利に導いてくれました。



S.Setoguchi

前残りの展開も響いて6着に沈んだものの、この日は急落した評価に大反発。鮮やかな強襲を決めて波乱劇の主役を演じた。

### 父ファインニードル

北海道日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 中央、香28戦10勝(スプリンターズS G1、高松宮記念G1、セントウルS G2回、シルクロードS G3)、最優秀短距離馬、19年から供用

〔代表産駒〕エイシンフェンサー(シルクロードS G3)、アブキールベイ(本馬)、カルチャーデイ(ファンタジーS G3)、クルゼイロドスル(ジュニアC・L)、スカイキャンバース(函館2歳S G3 3着)、ファインフューチャーJPN Fine Future (ハーベンカミングスS・豪G3 3着)、ウメムスピ(カンナS O)<sub>p</sub>

### 母アゴベイ

北海道日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 中央15戦2勝

アブキールベイ 本馬(22 牝父ファインニードル)中央7戦3勝(葵S G3、萌黄賞)獲得総賞金67,575,000円

エンカウンターベイ(23 牝父ダノンスマッシュ)中央1戦0勝 (24 牝父タワーオプロンドン)

(25 牝父アメリカンペイトリオットUSA)

### 祖母コージーベイUSA

仮2勝。09年輸入、22年死亡

ハーロンベイ(10 牝父Elusive Quality)持込 中央4勝(櫻原S)、ケープコ

ッド(クリスマスローズS O<sub>p</sub>、すずらん賞O<sub>p</sub>、オパールS・L2着)の母アゴベイ(16 前出)

### 曾祖母コンポージャー Composure

アメリカ産 北米4勝(サンタニアタオークスG1、ラスヴィルヘネスS G1)、オークリーフS G2、BCジュベナイルフィリーズG1 2着、ハリウッドスターーレットS G1 2着)

コージーベイUSA(05 前出)

トランキルマナー Tranquil Manner(06 牝父A.P.Indy)北米4勝(ウッドワードS G1 3着)

セントリング Centring(08 牝父A.P.Indy)北米2勝(トップフライトH G2 2着、ゴーフォーワンドH G2 2着、ベルデイム招待S G1 3着)、セントラルアヴェニュー Central Avenue(フリゼットS・米G1 2着)の母

ベンウィズ Penwith(11 牝父Bernardini)北米5勝(ロイヤルデルタS G2)、ベルデイムS G1 3着、デラウェアH G1 3着、インディアナオーカーS G2 3着)

コレクティヴ Collective(13 牝父Bernardini)不出走、シェアドセンス

Shared Sense(オクラホマダービー・米G3、インディアナダービー・米G3)、コンパラティヴ Comparative(バヤコアS・米G3)、キネティック Kinetic(オークローンパークS・米・テナシャスS・米L2着)の母

重賞に昇格した2018年以降の葵Sでは、関西馬及び牝馬がそれぞれ5勝をマーク、加えて人気薄の好走も目立つ。例年以上の混戦ムードに包まれた今年のレースはそんな“傾向通り”に決着。2戦2勝のウイントワイライト、マーガレットSの覇者、ボッダベイダーをはじめとする上位人気馬は揃つて敗れ、関西の牝馬アブキールベイが低評価(15番人気)を覆して快勝、2着に13番人気のクラスペディア、3着には8番人気のレイピアが続き、3連単は189万超えの高配当が記録された。外枠から何が何でも構えて飛び出したクラスペディアが出足に優ったベイビーキックス、サウスバンクをかわし

て先制、10秒台のラップを連発して快調に飛ばす。アブキールベイの岩田望東は馬場の傷みが少ない大外へ進路を取り、幕を開けた直線の攻防。しぶとい粘り腰を發揮したクラスペディアは後続の反撃をなかなか寄せ付けず、押し切るかの場面をつくったが、ゴールの寸前、その脚勢が急剧に鈍ったところへ、差しに構えていた面々が一斉に襲い掛かる。なかでも馬場の外めを伸びたアブキールベイが鋭い決め手を牙え渡らせ、一気に先頭へ突き抜けた。ファインニードル産駒の本馬は昨年7月、福島の新馬戦芝1200mを主体にキャリアを重ね、1月に小倉の1勝クラス特別を差し切って2勝目を挙げた。前走のマーガレットSはスタート後に他馬と接触して後手に回り、

低評価を覆し鮮やかな強襲で重賞初V